

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2024年10月1日～2024年11月30日の期間に当院にて全身麻酔にて開腹手術を受けた患者さん			
② 研究課題名	全身麻酔時の術前僧帽筋加温による体温低下防止の検討			
③ 実施予定期間	2024年10月～2025年3月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	白石 久恵	所属	呉医療センター 手術室
⑥ 当院の研究責任者	氏名	白石 久恵	所属	呉医療センター 手術室
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 末梢温・中枢温、年齢、身長、体重、BM、手術時間、出血量 ※上記診療情報は、研究終了後5年間もしくは、研究結果の公表後3年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	全身麻酔手術は麻酔薬や手術環境の影響により体温低下を引き起こしやすく、麻酔から覚めると悪寒の訴え、四肢末梢冷感、身体全体の震えなど不快な症状を引き起こすことがあります。現在体温低下予防策として、患者さんが入室から退室までを通し室温管理とブランケットをかけた保温、手術中の温風式加温装置による上肢加温を行っております。 一般的に麻酔開始前からの加温も有効とされており、この度、手術室入室前から肩周囲をジェルタイプである首肩ほっこり温熱ベルト®(以下、温熱ベルト)で加温を追加することにより手術中の中枢末梢温度較差を小さくすることで手術中の体温低下を防ぐことができるかどうかを検討します。			
⑨ 方法	①に記載の該当患者さんの、⑦に記載している診療情報を収集し、今後実施する温熱ベルトでのプレウォーミングを行う患者さんの対照群としてデータ解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年9月30日		
	院長承認日	2024年9月30日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	池田ひかる	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 手術室			

呉医療センター院長